

職場におけるジェンダー平等推進事業【鹿児島県】

個別事業費	7,167 千円
交付金額	3,584 千円

地域の実情と課題

- 【鹿児島県 男女共同参画に関する企業実態調査(R3)の結果】
- ・女性の管理職を増やす取組(経営者の回答)「実施していない」:61.8%
 - ・女性の管理職を登用していない、少ない理由(経営者の回答)
「必要な知識・経験・判断力を有する適任者がいない」:23.8%
 - ・女性活躍に取り組んでいない理由(経営者の回答)
「すでに女性は活躍しており、現状で問題ない」:48.9%
 - 「必要性を感じない」:9.3%
 - ・女性活躍に取り組む上での課題の第1位は経営者・従業員で共通
「女性の家庭の負担の重さ」「結婚・出産で退職する女性の多さ」

【課題】

- ・女性の活躍推進、職場におけるジェンダー平等の重要性について意識が薄く、消極的な企業経営者が多い。
- ・仕事と家庭の両立を可能とする多様で柔軟な働き方の実現に向けた取組が不可欠

⇒経営者の意識改革や職場風土の改善に向けた一体的な取組の継続が必要

事業の特徴

- ・鹿児島県女性活躍推進会議、女性ワーキンググループにおける協議を通じて、企業・経済団体や働く女性の立場からの意見を県の事業に反映させることで、県の実情に応じた取組の効果的な推進が期待できる。
- ・経営者、管理職層、働く全ての人、働く女性、就業・企業やキャリアアップを希望する女性など、ターゲットごとに事業を実施している。これにより、1つの企業から様々な職層の参加を促すことで、県内各企業の意識改革・取組が包括的に進むと期待できる。

事業の効果

職場における女性の活躍推進、ジェンダー平等の実現、誰もが働きやすい環境づくりの重要性について、各事業を通じて企業経営者等に働きかけることができた。また、事業内で企業同士の意見交換の機会を設けることで、課題感共有や企業同士のつながり構築等の効果が得られた。

【職場におけるジェンダー平等推進フォーラム】満足、やや満足と回答した割合
表彰式・取組紹介:89% 講演:97%

【男性の育児・介護休業取得促進セミナー】
男性の育児・介護休業取得促進の重要性を「理解できた」と回答した割合:78%

目的・目標

「第4次鹿児島県男女共同参画基本計画」に基づき、誰もが能力を發揮しながら希望する働き方ができる環境整備のため、経営者の意識改革・職場風土改善を図り、女性活躍推進や多様で柔軟な働き方の実現に向けた企業の取組を促進する。

	目標・KPI	目標値	実績	達成率
事業目標	鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数【アウトカム】	275社 (R9.3)	311社 (R8.3)	113%
事業KPI	参加前に比べて「職場におけるジェンダー平等推進の重要性」について理解ができた参加者の割合【アウトプット】	90%以上 (R8.3)	94.8% (R8.3)	105%

連携団体

鹿児島県女性活躍推進会議

【構成団体】

鹿児島県商工会議所連合会／鹿児島県商工会連合会／鹿児島経済同友会／鹿児島県経営者協会／鹿児島県中小企業団体中央会／鹿児島県農業協同組合中央会／鹿児島県漁業協同組合連合会／鹿児島県森林組合連合会／鹿児島大学／鹿児島労働局／鹿児島県市長会／鹿児島県町村会／鹿児島県／女性ワーキンググループ

今後の課題

各事業の実施に当たっては、庁内関係部局(商工部門等)や市町村と連携した県内企業への周知だけでなく、県内経済団体等に直接働きかけるなどの新たな取組みも実施したことで、参加者数・参加者層が前年度と比較して広がった事業もあった。一方で、活用する業種に偏りが見られるほか、県内企業に十分に行き届いていないため、事業内容、事業周知・実施のあり方について、さらなる工夫が必要である。

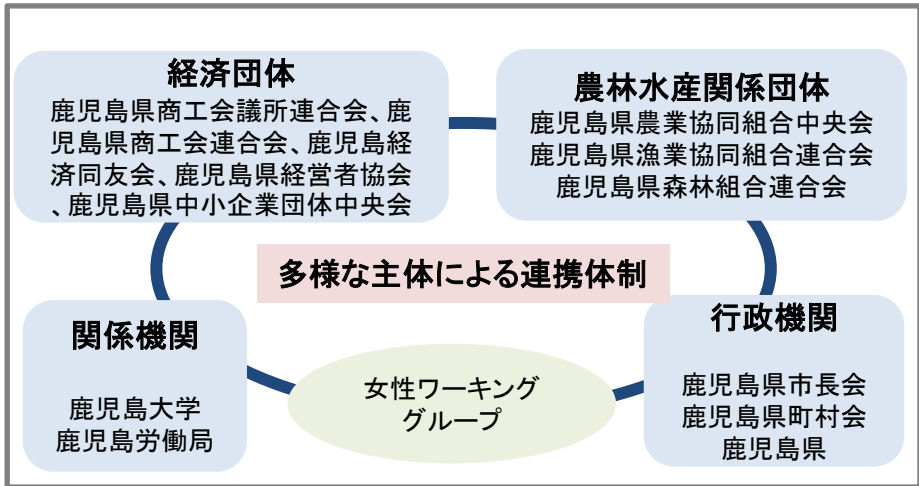
また、経営者や管理職の意識改革に向け、継続的な働きかけが必要である。

事業の概要

鹿児島県女性活躍推進会議

女性の活躍推進に向けた取組を加速するため、経済団体や行政等の多様な主体で構成する県女性活躍推進会議を開催した。

- (1) 開催日 令和7年7月10日、令和7年10月22日
- (2) 内容
 - ①鹿児島県の女性活躍推進に向けた取組について
 - ②県女性活躍推進優良企業知事表彰 選考基準の改定について
 - ③令和7年度県女性活躍推進優良企業知事表彰の選考について 等



鹿児島県女性活躍推進宣言企業

女性が働きやすい職場づくり、環境整備、制度の導入等に積極的に取り組む企業を「鹿児島県女性活躍推進宣言企業」として登録する。(※ゼロ予算事業として実施)

登録企業数: 令和8年3月末時点 311社
(令和7年4月～令和8年3月 54社)

	目標・KPI	目標値	実績	達成率
事業目標	鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数【アウトカム】	275社 (R9.3)	311社 (R8.3)	113%

鹿児島県女性活躍推進優良企業知事表彰

女性管理職等への登用や能力開発、子育て支援、全社を挙げた職場風土づくりに積極的に取り組む企業を表彰する。また、その事例を優良企業取組事例集に掲載し、情報発信する。

- (1) 表彰区分
 - ①101人以上の部
 - ②100人以下の部
- (2) 令和7年度実績
 - ①5団体: (株)オーガランド、(株)健康家族、(株)コスモテック南日本事業部、社会福祉法人向陽会、富士フィルムビジネスイノベーションジャパン (株)鹿児島支社
 - ②4団体: (株)岩田組、(株)ユトリ、桑畑建設 (株)、末重建設 (株)



事業の概要

職場におけるジェンダー平等推進フォーラム

職場におけるジェンダー平等、働き方改革を進めるため、企業経営者等を対象にフォーラムを実施した。

- (1) 開催日 令和7年11月12日
- (2) 場所 城山ホテル鹿児島(オンライン併用)
- (3) 対象者 県内企業の経営者、管理職等
- (4) 参加人数 164名(オンライン52名)
- (5) 内容 優良企業知事表彰式、取組発表、基調講演、意見交換等
- (6) 講師 大崎麻子氏(ジェンダースペシャリスト)
「人手不足時代に選ばれる企業とは? ~女性活躍からジェンダー平等へ~」



取組発表



基調講演

男性の育児・介護休業取得促進セミナー

男性の育児・介護参加を含め、誰もがワーク・ライフ・バランスを実現することができる職場づくりを促進するため、管理職等を対象に研修を開催した。

- (1) 開催日 ①令和7年11月20日②令和7年11月26日
③令和7年12月16日
- (2) 開催方法 全面オンライン
- (3) 対象者 企業の管理職、人事労務担当者等
- (4) 参加人数 延べ68名
- (5) 講師 渥美由喜氏(ダイバーシティ&WLBコンサルタント)
- (6) 発表者 先進事例:上野晋輔氏((株)オロ宮崎)
体験談発表:茶屋彰仁氏(リコーITソリューションズ(株))



【各回の内容】

- ① 先進事例発表と講師のインタビュー、講義(テーマ:育児休業)等
- ② 講義(テーマ:介護休業)等
- ③ 体験談発表と講師のインタビュー、講義(前回までの補足、総括)等

事業の概要

アドバイザー派遣

職場におけるジェンダー平等推進の理解と促進を図るため、事業所等にジェンダー平等に見識のある専門家や社会保険労務士等のアドバイザーを派遣し、意識改革に向けた研修や事業主行動計画策定の支援等を行う。

(1)アドバイザー

- 渥美 由喜氏 (ダイバーシティ&WLBコンサルタント)
- 高崎 恵氏 (オフィスピュア所属/ワークショップデザイナー)
- たもつ ゆかり氏 (オフィスピュア代表)
- 吉永 亜矢氏 (社会保険労務士法人A&Sパートナーズ)

(2)派遣件数 延べ23件

- ### (3)メニュー例
- ①社内の意識改革研修
 - ②男性の育児・介護休業取得のための支援
 - ③一般事業主行動計画の策定支援
 - ④制度改善業務の支援 等

性別にかかわらず、誰もが働きやすく働きがいのある環境づくり

アドバイザー派遣

県内 全業対象
アドバイザー 完全・派遣 無料

内容 企業の要望に沿ったアドバイザーを派遣し、ジェンダー平等推進の取組を支援します！

申込期間 令和8年3月まで

募集数 22団体程度(定数に達し次第、受付終了)

派遣先 県内企業、経済団体等

派遣先企業……県内に本社を置く企業
……県内企業内の経済団体、業界団体等の幹事会及び支店会
……県内……1社につき1~3団体程度(派遣内容による)

派遣回数 ……1(団体1回)

※研修会場等は、企業・団体の状況により、オンラインでの実施も可能です。

申込みから実施までの流れ
申込みフォームの提出 → 募集要約のダウンロード → 募集決定 → 研修日の調整 → アドバイザーの派遣 → 研修の実施 → 研修後のフォローアップ

アドバイザー紹介

- 渥美 由喜さん ダイバーシティ&WLBコンサルタント
企業におけるダイバーシティ&WLB推進の専門家として、企業人事を支援するアドバイザーです。
- 高崎 恵さん ワorkshopデザイナー
ワークショップの企画・実施、企業研修の企画・実施など、企業研修の専門家として、企業人事を支援するアドバイザーです。
- たもつ ゆかりさん オフィスピュア代表
企業におけるダイバーシティ&WLB推進の専門家として、企業人事を支援するアドバイザーです。
- 吉永 亜矢さん 社会保険労務士法人A&Sパートナーズ
社会保険労務士として、企業人事を支援するアドバイザーです。

メニュー例

- ①社内の意識改革研修
企業におけるダイバーシティ&WLB推進の重要性や、ジェンダー平等推進の取組について、企業人事を支援するアドバイザーが講師を務めます。
- ②男性の育児・介護休業取得のための支援
企業における男性の育児・介護休業取得の促進策について、企業人事を支援するアドバイザーが講師を務めます。
- ③女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定支援
企業における女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定支援について、企業人事を支援するアドバイザーが講師を務めます。
- ④制度改善業務の支援
企業におけるダイバーシティ&WLB推進の取組を支援するアドバイザーが講師を務めます。

鹿児島県 鹿児島県労働政策課
MBCカンサージュ TEL.099-255-6144 / FAX.099-285-1161



結果・実績

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	鹿児島県女性活躍推進宣言企業制度登録数【アウトカム】	275社 (R9.3)	311社 (R8.3)	113%
事業KPI	参加前に比べて「職場におけるジェンダー平等推進の重要性」について理解ができた参加者の割合【アウトプット】	90%以上 (R8.3)	94.8% (R8.3)	105%

【職場におけるジェンダー平等推進フォーラム】満足、やや満足と回答した割合
表彰式・取組紹介:89% 講演:97%

【男性の育児・介護休業取得促進セミナー】
男性の育児・介護休業取得促進の重要性を「理解できた」と回答した割合:78%

事業のつながり イメージ

